電気温灸器

Shouki E09-04

「しょうき　いいおきゅう」

取扱説明書

もくじ

1. 安全上のご注意 ..... P.2〜3
2. 各部の名称 ..... P.4〜5
3. Shoukiについて ..... P.6〜10
4. 電源を入れて切るまで ..... P.11〜13
5. Shoukiでの治療 ..... P.14〜15
6. 困ったときは P.16
7. 保守/点検 P.17
8. お手入れと保管 P.18
9. 保証とアフターサービス P.19

保証書

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本製品を安全に正しく使うために重要な事項が、取扱説明書に記載されています。
必ずお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。
尚、本製品は日本国内向に製造されております。日本国外において使用され、事故等があっても当社は一切の責任を負いません。

Zen Iryoki

株式会社　全医療器

1. 安全にお使いいただくために

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

2. 表示／記号について

⚠危険	死亡または重大な障害を負う危険性が差し迫って生じることが想定される内容を示します。
⚠警告	死亡または重傷を負う可能性や、物的損害の発生が、想定される内容を示します。
⚠注意	誤った取扱をすると、人が損害を負う可能性や、物的損害の発生が、想定される内容を示します。

絵表示の例

⚠ 注意（警告を含む）を促す事項を示しています。
⊘ してはいけない行為（禁止事項）を示しています。
❗ 必ずしてほしい行為（強制事項）を示しています。

⚠危険

❗
・患者が不快を訴えたときは、使用を中止してください。
・本製品の操作は医師の管理下にて、操作方法を熟知した者が使用してください。

⊘
・他の治療器と併用しないでください。
・本製品の内部を開けたり、分解、改造等を行わないでください。

⚠警告

❗
・感電や火災のおそれがありますので、電源は必ずAC電源(100V)及び指定の充電池を使用してください。指定充電池：SANYO eneloop 1900mAh
・感電や火災、ショートのおそれがありますので、電源プラグにほこりが付着している場合は、プラグを抜いてほこりをふき取ってください。
・発熱や感電の原因になりますので、電源コードは付属の専用コードを使用してください。
・電源コードが傷んだり、においや煙が出たりした場合など、製品に異常が発見された場合には、直ぐに主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または製造販売業者に修理点検をご依頼ください。
・故障ややけどの危険がありますので、熱導子は必ず専用のものをご使用してください。
・本製品を長期間使用しない場合は、感電や火災を防ぐために、主電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、充電池を取り外してください。
・電源使用時は、乾電池を取り外してください。

⊘
・感電や火災のおそれがありますので、電源コードを無理に曲げたり、分解したり、改造をしないでください。。
・感電や火災、故障の原因になりますので、水や薬品がかからないように使用してください。

⚠警告

- 感電のおそれがありますので、濡れた手で電源コードを抜き差ししたり、製品の操作をしないでください。
- 感電、やけど、誤飲の危険性がありますので、子供やペットの手に触れる場所に置かないでください。
- 熱導子を他の製品に使用しないでください。
- 熱導子を電源コードに接続しないでください。
- 一次電池は、充電をおこなわないでください。
- 本製品を保管する場合には、高湿度、塩分を含んだ大気、振動や衝撃（運搬を含む）のある場所を避けてください。
- 重度の局所循環障害を持つ患者の方への当該部位への使用は、専門医の医学的所見を得てください。
- 温覚が鈍い患者の当該部位には、使用しないでください。
- 次のような症状をお持ちの方には、使用しないでください。
  「急性疾患特に炎症性のもの」「強度の身体衰弱」「外傷」「細菌性疾患」
  「化膿性疾患」「特に皮膚が弱い異常体質の方」「皮膚疾患部への使用」
  「知覚マヒ」「急性脊髄炎」「てんかん」「感染症」「高血圧」「結核性の病気」
  「心臓疾患」「妊産婦の腹部への使用」「医師から入浴や運動を禁止されている方」
- 植込み形電子装置（ペースメーカ等）を装着した患者に、治療部位への使用について使用前に専門医の医学的所見が得られない場合には、使用しないでください。
- 超音波治療器、マイクロ波治療器、電気メスなど強力な電磁波を放出する装置、強力な磁力線を放出する装置との併用や近接は、製品の制御を不安定にする危険性がありますので、使用しないでください。
- X線を放出する装置との併用や近接は、製品の制御を不安定にする危険性がありますので、使用しないでください。

⚠注意

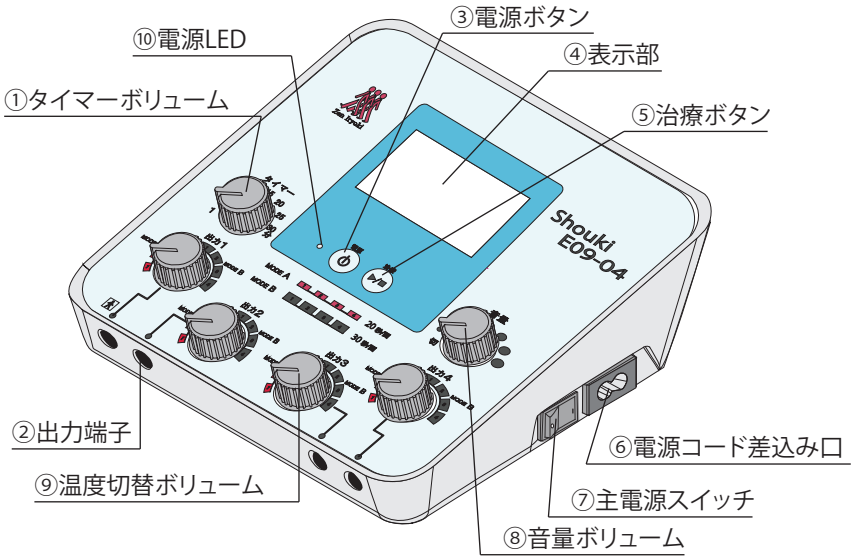
- 熱導子の温度調整は、慣れるまでは低温から実施し、徐々に適正な温度まで上げてください。
- 熱導子の本体への挿入はプラグ部を持って、奥まで差し込んでください。
- コードの断線や火災の原因になりますので、電源コードや熱導子を抜くときは、コードを持たずに、プラグ部分を持って抜いてください。
- 製品を移動する場合は、必ず電源コードを抜いてから移動してください。
- 製品や熱導子の手入れは、乾いた柔らかい布を使用してください。
- 長時間の同一部位への使用は、低温やけどの原因となりますので、治療終了毎に場所を変えて使用ください。

- 落下の危険がありますので、不安定な場所で使用しないでください。
- 製品の変色、変形のおそれがありますので、直射日光の当たる場所やストーブの近くで長期保管しないでください。
- 製品の故障原因になりますので、振動や湿気の多いところでの使用はしないでください。
- 製品の誤動作原因になりますので、携帯電話や電子レンジ等の近くでは操作しないでください。
- 故障や火災、やけどの危険がありますので、製品や熱導子を毛布やビニール等で覆ったりしないでください。
- 故障や破損の原因となりますので、製品、熱導子、および調整つまみに無理な力を加えないようにしてください。
- マンガン乾電池は使用しないでください。
- 製品にコードを巻きつけて保管しないでください。
- やけどの危険がありますので、熱導子を粘膜部に使用しないでください。

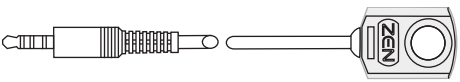
1. 各部の名称

下記のものがそろっているかご確認ください。不足しているものがある場合はお買い上げの販売店までご連絡ください。

・本体・・・1体

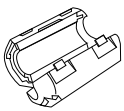


・Clear-01(CL-1:クリアーワン　熱導子)・・・4本

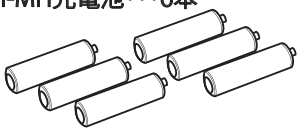


・電源コード・・・1本

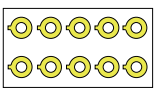
・フェライトコア・・・1個



・Ni-MH充電池・・・6本



・専用シール(ST01)・・・20枚



2 . 各部の動作

①タイマーボリューム

治療時間を設定します。 左より、1、3、5、10、15、20、25、30分と切替ります。

②出力端子

熱導子を接続して使用します。 全４チャンネル(CH)あります。
治療中は、熱導子を取り外さないでください。

③電源ボタン

表示部が消灯している場合、電源ボタンを押すことで点灯します。表示部が点灯している場合、電源ボタンを長く押す（約3秒）ことで消灯します。
操作されない場合、約1分間でスリープ状態（充電池内蔵の場合は、充電状態）となります。その場合、電源ボタンを押すと表示部が動作します。

④表示部

電池の残量、熱導子の状態、タイマー設定、出力温度設定、出力温度状態等の機能を表示します。詳細は、「3.表示について」(P.9)に記載します。
何も表示されていない場合、電源ボタンを押すことで表示されます。

⑤治療ボタン

治療ボタンを押すことで、治療の開始と停止を行います。治療中は、音量ボリューム、治療ボタン、温度切替ボリューム（加温レベルを下げる場合）のみ有効となります。

⑥電源コード差込み口

電源コードを差込み、ＡＣ電源を供給します。
治療中は、電源コードの抜き差しを行わないでください。

⑦主電源スイッチ

主電源スイッチをON（| 側を押す）にすることで、電源が準備されます。主電源スイッチをOFF（○側を押す）にすることで、電源が切れます。
長期間使用されない場合は、主電源スイッチをOFFにし電源コードと充電池を取り外して下さい。（電源コードには、付属品のフェライトコアを必ず取り付けてください。）

⑧音量ボリューム

音量を切り換えることができます。Shoukiでは、「電源入力」、「治療開始」、「治療中」、「治療終了」、「異常発生」の各イベント発生時にサウンドを出力致します。

⑨温度切替ボリューム

温度条件を切換えることができます。治療中の設定は、表示部に表示されます。
※充電池での動作時は、全て同じ「加温モード」となります。（CH1の「加温モード」が有効となります。）ただし、加温レベル（１～４）は、各CHで個別に設定できます。

⑩電源LED

LEDにより、動作の状況を確認できます。詳細は、「1.Shoukiの動作」(p.6)に記載致します。

消灯	電源OFF状態。（主電源が切れた状態です。）
オレンジ色に点灯	スリープ状態。（待機状態です。一定時間使用されない場合は、自動的に消費電力を抑えた状態となります。 ※主電源が入っておりますので、電力を消費します。）
オレンジ色に点滅	充電中（充電池を充電しております。）
緑色に点灯	動作状態（表示画面に各種設定を表示しております。） 治療中（治療を行っております。）

1. Shoukiの動作

Shoukiには、「電源OFF状態」、「スリープ状態」、「充電中」、「動作状態」、「治療中」の5つの状態があります。それぞれの状態での動作と関係を知ることで、スムーズな操作が可能となります。

①. 各状態の動作について

電源OFF状態（電源LEDが消灯）

電源が切れた状態です。 この状態の時に持ち運びや、保管、充電池の交換等を行ってください。
- → 主電源スイッチがOFFの場合
- → 電源コードが外れており、かつ充電池が入っていない（残量がない）場合

スリープ状態（電源LEDがオレンジ色で点灯）

節電の状態です。この状態の時に充電池が検知されれば、自動的に充電を開始します。
※この状態で、電源コードを取り外した場合、充電池を消費しておりますので、主電源スイッチをOFFにしてください。（付属充電池満充電にて、約50時間で残量不足となります。）
- → 主電源スイッチをONにした場合（充電池なし）
- → 1分以上操作していない。（充電池なし）
- → 動作状態にて電源ボタンを長く（約3秒）押す。（充電池なし）
- → 充電終了後

充電中（電源LEDがオレンジ色で点滅）

充電を行っている状態です。充電池は、付属品と同等のものをご使用ください。
充電が終了すれば、自動的にスリープ状態となります。
- → 主電源スイッチをONにした場合（充電池あり）
- → 1分以上操作していない。（充電池あり）
- → 動作状態にて電源ボタンを長く（約3秒）押す。（充電池あり）

動作状態（電源LEDが緑色で点灯）

各種設定を行う状態です。表示部に設定状況が表示され、全てのボリュームが有効となります。この状態中に、熱導子を挿入していることで、使用が可能となります。
- → スリープ状態で電源ボタンを押す。
- → 充電中に電源ボタンを押す。
- → 治療中に治療ボタンを押す。
- → 治療時間経過により、治療が終了した場合。

治療中（電源LEDが緑色に点灯、タイマーカウントダウン、治療音出力）

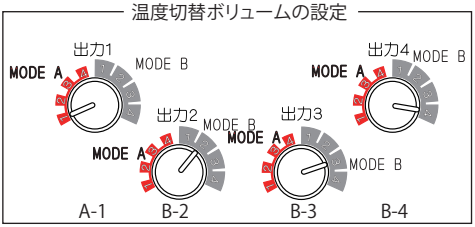
治療を行っている状態です。治療中は、治療ボタンと主電源スイッチ、温度切替ボリューム（温度レベルを下げる場合）のみ有効となります。治療中は、表示部のタイマーがカウントダウンされます。治療が終了すれば、動作状態となります。
- → 動作状態で治療ボタンを押す。

②. ＡＣ電源と充電池との違い

Shoukiは、ＡＣ電源と充電池両方でご使用頂けます。それぞれの違いは、表の通りとなります。

設定/機能	ＡＣ電源で動作	充電池で動作
加温モード設定※１	全ての出力でＡ、Ｂモードを個別に設定できます。	ＣＨ１で全出力の加温モードを設定します。※２
充電機能	治療終了1分程度経過後（スリープ状態）自動的に充電を開始します。充電時間は、最大約4時間です。	充電しません。ＡＣ電源を接続してください。
電池残量減少による停止	なし。	電池残量が低下すると、自動的に終了致します。

※１：加温モード設定とは、「加温」と「放熱」を繰り返す間隔をＡモードとＢモードで選択できる機能です。（詳細は、「2.加温モードと加温レベルの設定」（p.8）を参照）
※２：充電池では、加温モード設定が全CHで同じになりますが、加温レベルは4段階で選択できます。



	AC電源	充電池
CH1	A-1	A-1
CH2	B-2	A-2
CH3	B-3	A-3
CH4	B-4	A-4

電池で動作する場合、「温度切替ボリューム」の設定とは必ずしも一致しませんので、表示画面を十分に確認してください。

③. 充電池(Ni-MH)による動作について

Shoukiは、充電池によって治療が可能です。満充電にて約２．５時間の治療が可能となります。
（ 動作環境：20℃環境　CH1～４の出力設定：A4　充電池：eneloop単三×6本　満充電）
充電は、スリープ状態にて充電を開始致します。（付属充電池と同等の充電池以外のご使用はおひかえ下さい。）
充電中に、電源ボタンを押すことで、充電を中止し、各種設定や治療が開始できます。
充電池による動作時間が極端に短くなった場合、充電池の交換をしてください。

2. 加温モードと加温レベルの設定

本器による治療では、「加温」と「放熱」を繰り返します。「加温+放熱」時間の間隔を加温モードにより、切り替えることができます。
加温モードには、モードAとモードBが選択できます。
また、治療温度の高さを加温レベルにより、4段階選択できます。
加温モード2種と加温レベル4種の組み合わせにより、全8段階の設定が可能となります。

①. モードA　加温レベル１～４について

モードAは、「加温（最大約7.5秒）+放熱」を約20秒間で行い、それを繰り返す短時間加熱モードとなります。
開放空間で熱導子表面温度は常温環境（約20℃）にて、以下の表で示す温度まで上昇します。
※ただし、最高飽和温度（65㎟×t0.5mmの銅板に設置した場合）は、42℃です。

加温レベル	1	2	3	4
ピーク温度 ℃	43.5	46.5	49.5	52.5
画面表示	A1	A2	A3	A4

このモードは、加温する時間が短いため、CL-1(熱導子)の最高温度を高く設定しております。（皮膚へ与える熱量は、加熱時間に比例することから、他のモードと比較しやけどの心配が少ないモードです。）加温レベルは、無理なく我慢できる温度設定にて使用してください。

②. モードB　加温レベル１～４について

モードBは、「加温（最大約15秒）+放熱」を約30秒間で行い、それを繰り返す温灸モードとなります。
開放空間で熱導子表面温度は常温環境（約20℃）にて、以下の表で示す温度まで上昇します。
※ただし、最高飽和温度（65㎟×t0.5mmの銅板に設置した場合）は、40℃です。

加温レベル	1	2	3	4
ピーク温度 ℃	42.0	45.0	48.0	51.0
画面表示	B1	B2	B3	B4

このモードは、加温する時間がモードAより長いため、CL-1(熱導子)のピーク温度をモードAより低く設定しております。加温レベルは、我慢するような温度設定は行わないでください。

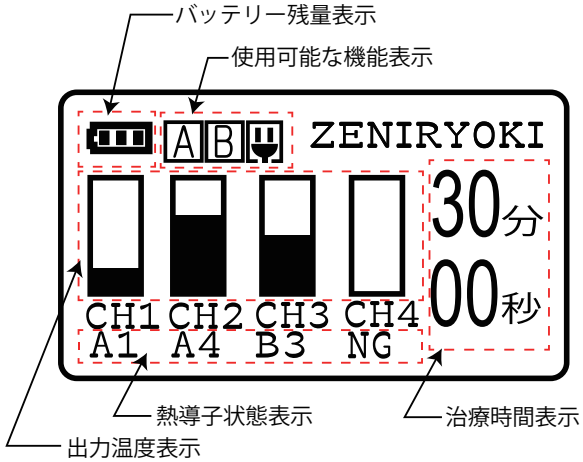
③. 加温レベルについて

加温レベルの設定については、Shoukiを使用する環境及び治療する箇所や、皮膚の状態等により適切に行ってください。
温度に対する反応には個人差があり、少しの熱でやけどを起こす場合や、何も感じない場合がありますので、治療を受ける方の状態を十分に確認し、治療を行ってください。
また、その日の状態により、設定された温度が低く感じられても、十分な加温ができていますので、必要以上に温度設定をあげないで下さい。
特に患部に相当するような場所は、熱を感じにくい場合があります、温度設定をあげるのではなく、低い温度で長く治療をされることをお勧めします。

※最初にShoukiを使用される場合は、加温レベルを一番低い設定にしてご使用ください。その後、加温レベルを一段ずつ上げて適切な加温レベルを確認してご使用ください。
温度レベルを上げる場合は、治療開始後5分程度使用した後に切り換えるようにしてください。

3. 表示について

表示部では、各種機能に関する情報を表示致します。表示イメージ図は、以下の通りです。



①. バッテリー残量表示について

ご使用中、バッテリー残量を以下に示す通り、表示致します。

目盛が少ないほど、バッテリー残量が減っています。バッテリー残量表示の目盛は、等分ではございませんので、バッテリー残量の目安にご利用ください。
※バッテリーが、使用出来ない場合や、未挿入の場合は、表示されません。

②. 治療時間表示について

設定された治療時間、または残り治療時間を表示します。

③. 使用可能な機能表示について

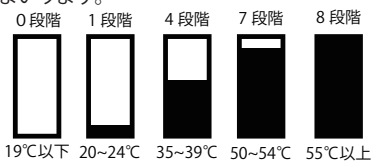
モードAが選択できる状態である場合に表示されます。
使用できない場合は、モードBに設定されます。

モードBが選択できる状態である場合に表示されます。
使用できない場合は、モードAに設定されます。

電源での動作時に表示されます。
（電池での動作中は表示されません）

④. 出力温度表示について

熱導子の温度を9段階のグラフにより表示しております。0段階が19℃以下となり、1段階ごとに5℃上昇してまいります。



※ 8段階で連続表示される場合は、故障の可能性がございます。CL-1（熱導子）を交換し、保守点検を行ってください。異常な状態が改善されない場合は、故障中などの表示を行い、使用をしないでください。

⑤. 熱導子状態表示について

CL-1の状態や温度設定を表示します。

表示	内容
NG	CL-1 の異常、CL-1が未接続の場合の表示
A x	モードA、加温レベルx(xには、1～4が入ります）で設定
B x	モードB、加温レベルx(xには、1～4が入ります）で設定

⑥. イベント表示について

治療中や電源入力時に以下の表示がされる場合がございます。故障ではない場合がございますので、安全性を確認の上ご使用をお願致します。

電池切れです

充電池での動作中に電池の残量が少なくなった場合に表示します。（約5分表示）
①充電池の交換を行う。
①充電を行う。
①電源コードを接続し電源からの動作に切り換える。

出力○が異常です

治療中に熱導子（CL-1）が外れたり、異常が発生した場合に表示されます。（約5分表示）
※治療は途中で停止致します。
①電源ボタンを押し再起動する。
②表示画面を確認し、熱導子のNGを確認する。
③NGとなっている熱導子を取り外す。
④治療開始

○には、1～４が表示されます。

熱導子を挿してください

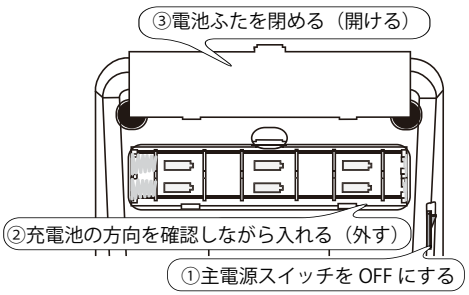
全ての熱導子が未接続もしくは、NGで治療を開始した場合に表示されます。（約5分表示）
①電源ボタンを押し再起動する。
②正常な熱導子を差込み、表示画面を確認する。
（対象CHがNGとなっていないこと）
③治療開始

充電を開始します

電源コードが接続されており、かつ充電池がセットされている場合に表示されます。
表示が消え、オレンジ色のLEDが点滅している間、充電を行っています。治療中は充電されません。
治療を行う場合、電源ボタンを押してください。

1. 充電池の挿入（交換）方法

充電池を下図の①→③→②→③の順で挿入してください。取り外す場合も同一の手順で行ってください。



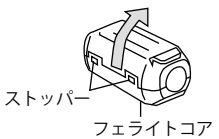
※電池は、指定の充電池をご使用下さい。
（指定充電池：Ni-MH　SANYO　eneloop 1900mAh 単3形充電池　6本）

※電池取扱についてお願い
- 指定外の一次電池を使用される場合は、使用時間が極端に少なくなる場合があります。
- 電池交換は必ず同じメーカ（同じ種類）の新しい電池を6本同時に行ってください。
- 室温が低いとき、電池の寿命が短くなる場合があります。
- 使用済みの電池は分別廃棄してください。
- 一次電池をご利用の際は、充電を行わないでください。

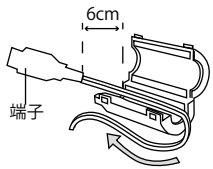
2. 電源コードへのフェライトコア取付方法

電源コードを使用する場合は、①→②→③→④の手順に従い、必ずフェライトコアをお取付ください。

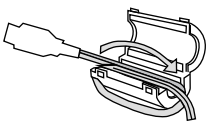
①ストッパーをはずし、開く



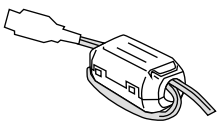
②本体側の端子から約6cmの位置に取り付ける



③1回巻き付ける

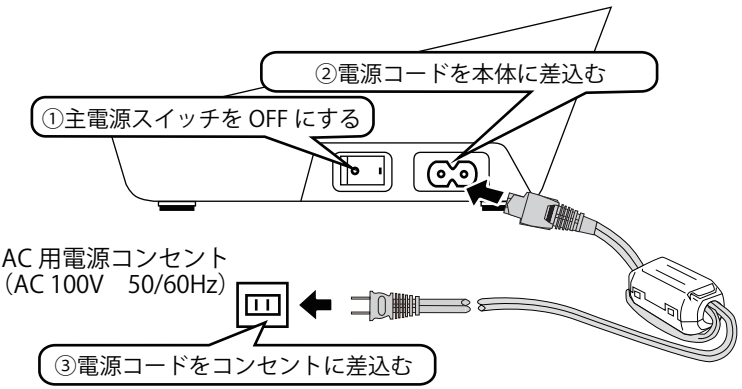


④ケーブルをはさみ、カチッと音がするまで閉じる



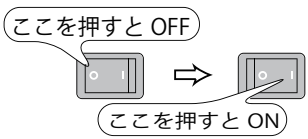
3. AC電源への接続方法

AC電源を接続する場合は、下図の①→②→③の手順で行ってください。
電源コードを抜く場合には、①→③→②の手順で行ってください。



※治療中に電源コードの抜き差しや、電池の取り外し、挿入を行わないでください。

4. Shouki（ショウキ）を使用する



①主電源スイッチがOFFになっていることを確認し、
AC電源へ接続（充電池を挿入）する。
②主電源スイッチをONにする。
→ 電源LEDがオレンジ色点灯（点滅）
③電源ボタンを押す。
→ 表示画面が点灯（電源LEDが緑色点灯）
④出力端子に熱導子を接続
→ 対象CHのNG表示が解除されたことを確認。
（NGが解除されない場合は、熱導子を交換してください。）
⑤治療時間の設定をする。
タイマーボリュームを調節し、時間を設定してください。つまみを正しく回すことで、
表示画面に設定時間が表示されます。
⑥温度の設定をする。
温度切替ボリュームを調節し、加温モードと加温レベルを設定してください。
つまみを正しく回すことで、表示画面に温度設定が表示されます。
⑦治療ボタンを押すことで、治療を開始します。
（治療中の加温モード切替や、加温レベルをあげることはできません。
ただし、加温レベルを下げることはできます。）
⑧治療時間が終了すると終了音を鳴らし加熱を終了します。

※本製品付属の熱導子以外は使用しないで下さい。

5. 治療を途中でとめる

治療を途中で止めたい場合は、治療ボタンを押すことで停止します。治療時間表示が設定値となり、動作状態となります。

6. 充電をする

充電をする場合は、電源コードをコンセントに接続し、主電源スイッチをONにしてください。「充電を開始します」の表示の後、約4時間充電を行います。充電中は、電源LEDはオレンジ色で点滅致します。

※電源ボタンを押すことで、充電を中止し通常の動作をおこないます。

※治療中や、動作中に充電は行いません。

7. 電源を切る

Shoukiの使用が終了したら、主電源スイッチをOFFにし、電源コードを取り外して下さい。電源LEDが消灯することを確認してください。

8. スリープ状態について

約1分以上操作されない場合、スリープモードとなり、表示画面が消えます。

また、動作状態から電源ボタンを長く押すことで、表示画面が消えます。

電源ボタンを押すと復帰致します。

※AC電源を取り外した場合、充電池を消費しております。長時間使用しない場合は、必ず主電源スイッチをＯＦＦにしてください。

1. 治療時の姿勢について

Shoukiを使用して治療するときは体の力を抜いて、楽な姿勢で行ってください。治療する部位によって、座る姿勢、うつ伏せになるなど、姿勢を楽に保てるようにします。

2. 治療環境について

Shoukiを使用する場合は、リラックスできる環境にてご使用ください。
治療前後30分以上は、入浴等の治療部に水がかかるような行為は、行わないでください。
Shoukiは、温熱により人体のつぼ（経穴）に効果的に刺激を与えることを目的としております。
そのため、入浴により温熱刺激が分散され、つぼ（経穴）の効果が薄れる可能性があります。
また、入浴や水をかけることで、熱に対する皮膚の感度が変わっておりますので、やけどを生じる恐れがあります。

3. 治療点の決定について

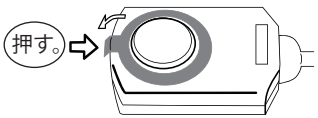
Shoukiはつぼ（経穴）への温熱効果を効果的に行うことを目的としております。そのため、治療箇所は、つぼ（経穴）を利用致します。
各症状によって、つぼ（経穴）の位置が異なり、皮膚の厚さや感度も異なります。それぞれの状況に合った温度を設定してください。

4. CL-1の固定法について

CL-1（シーエルワン：熱導子）は放熱面（透明な突起が出ている面）が治療する箇所に密着するように固定し、治療中に浮いたり、外れたりしないように固定してください。
固定方法は治療箇所により適切な方法を行ってください。

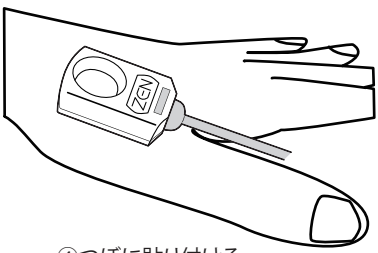
※付属品の専用テープ（ST1）を用いて固定をされることをお勧めいたします。
専用テープは、①→②→③→④の手順で貼り付け、⑤のようにはぎ取ってください。

①シールをシートから取り外す。



②シールをCL-1へ貼り付ける。

③シール台紙をはぎ取る。



④つぼに貼り付ける。

⑤治療終了後、ST-1をはぎ取る。

5. 各種設定について

つぼ（経穴）は、体調や周囲の環境、皮膚の状況によって、温度の感じ方が違います。
そのため、低い温度から確認し適切な設定にて治療を行ってください。

※熱いと感じられた場合、加温レベルを下げてください。
安全の為、治療中に、加温レベルを下げることはできますが、上げることはできません。
加温レベルを上げたい場合は、一度治療を停止し、加温レベルを変更後、治療を再開してください。

6. 治療時間について

治療時間は、通常10分～15分を標準とされております。
（Aモードの場合、10分の施術で約30壮分の温度管理を行っております。）
皮膚の弱いところに使用する場合は治療時間を短くして、状況を確かめながら治療時間を決定してください。

※同じ個所に連続して使用しないでください、低温やけどの危険があります。

7. 治療の開始

治療するつぼ（経穴）がきまったら、その場所にCL-1（シーエルワン：熱導子）を固定し、
Shoukiによる治療を開始します。
Shoukiによる治療のスタートは治療ボタンを押すことにより開始します。治療中は温度表示により温度を確認します。
温度が高すぎるときは、加温レベルを変更してください。
※温度が高いのを我慢して使用するとやけどの危険があります。熱いと感じた時は必ず適切な処置を行ってください。

8. 治療の終了

Shoukiは治療ボタンを押して治療を開始すると、タイマーにより自動的に治療が終了します。
また、治療ボタンを再度押すことで、治療を途中で終了することができます。
このとき、CL-1（シーエルワン：熱導子）を治療箇所より取り外し、手順の指示に従い電源を切り、次回の治療に支障がないようにCL-1、電源コードを点検したあと、保管してください。

※一次電池（アルカリ電池）による治療を行った場合は、必ず取り外してください。

1. 困ったときは

本機操作中に困ったときや、トラブルが発生したときは、「よくあるトラブルと解決方法」をご覧ください。また、メッセージなどが表示されている場合は書き留めておいてください。お問い合わせのときに、必要になることがあります。

2. よくあるトラブルと解決方法

電源／起動

Q　電源が入らない。

A　電源コードに異常がないか確認をしてください。
A　主電源スイッチがON（|）になっているか確認をしてください。
A　充電池の挿入方向が間違っていないか確認をしてください。
A　充電池が切れていないか確認をしてください。
A　上記の操作を行っても本機が起動しない場合は、購入先もしくは、株式会社全医療器にご相談ください。

Q　電源をいれてもすぐに電源が切れる。

A　電源ボタンを押してください。
（使用されない場合、約1分で節電モードに切り替わります。）
A　電源コードに異常がないか確認をしてください。
（電源コードを抜き差しは、主電源を切って行ってください。）
A　CL-1を全て取り外して、電源ボタンを押してください。
（CL-1に異常がある場合、安全の為電源を切断する場合があります。）
A　充電池が切れていないか確認をしてください。
A　上記の操作を行っても本機が起動しない場合は、購入先もしくは、株式会社全医療器にご相談ください。

CL-1（熱導子）

Q　温度があがらない。

A　CL-1に異常がないか確認をしてください。
A　CL-1を抜き差しし、NGが消えることを確認してください。
A　治療ボタンを押してください。
A　温度が上がらない出力端子のCL-1を交換し確認してください。
（CL-1に異常がある場合、新しいものをご購入ください。）
A　上記の操作を行っても本機が起動しない場合は、購入先もしくは、株式会社全医療器にご相談ください。

表示／設定

Q　モード切替がボリュームと違う。

A　治療を中止し、表示を確認してください。
A　電源コードを接続してください。
（充電池でのモードは、全て同モードとなり、出力端子１で選択できます。）
A　治療ボタンを押してください。
A　メンテナンスモードにて、点検を行ってください。
A　上記の操作を行っても本機が起動しない場合は、購入先もしくは、株式会社全医療器にご相談ください。

Q　CL-1を出力端子に接続しても、温熱導子状態表示がNG。

A　治療を停止してください。
A　CL-1を交換してください。
A　メンテナンスモードにて、点検を行ってください。
A　上記の操作を行っても本機が起動しない場合は、購入先もしくは、株式会社全医療器にご相談ください。

1. Shoukiの点検について

本器を安全に使用していただくために、下記点検項目及び点検方法により日常点検を実施してください。点検の結果不良個所を確認された場合、本器の使用を中止し、専門家による修理等の処置を行ってください。尚、以下にのべる点検は本器の規格検査を行うものではございません。電気的特性試験につきましては、当社又は、お買い上げ業者にご相談ください。

2. 外観点検

本体及び付属品について目視により次の項目を点検します。
・本体の表示が消えている所はないか？
　※汚れが目立つ場合は、水気をしっかりと絞った布でふき取ってください。
・つまみに欠損はないか？
・本体を使用するのに支障となる傷、へこみ等ないか？
・CL-1（熱導子）の差込み部に変形等異常はないか？
・CL-1（熱導子）のコード表面の著しい変質はないか？
・電源コードに焼け跡、傷、変形等はないか？

3. 取付け及び操作

各つまみ、スイッチ等を動かして動作感覚により次の項目を点検します。
・つまみにゆるみはないか？
・各つまみをまわしたとき、途中で重くならずスムーズに回転するか？
・本体を使用するのに支障となる傷、へこみ等ないか？

4. 電気的動作の点検

AC電源で起動し、表示内容が設定値と一致していることを点検します。
・正常なCL-1（熱導子）を接続し、温度切替ができますか？
・タイマーの切替ができますか？

5. 温熱効果の点検

CL-1を本体に接続し、表示部のNGが温度設定に切り替わりますか？。
（外気温15℃～28℃の間で確認してください、室温が低い場合、規定温度以下となり不良と判断されることがあります。）
温度切替ボリュームをA4に設定し、温度が上昇していることが感じられますか？

6. 充電池の点検

・付属充電池もしくは、同じ型式の充電池を挿入してますか？
・充電池の方向は、電池BOXの表示通りに挿入していますか？
・充電池に、液漏れ、変形等の異常はありませんか？

7. メンテナンスモードについて

本器には、定期点検（1月間に1回程度行ってください）用にメンテナンスモードを準備しております。メンテナンスモードは以下の手順にて実施致します。
①「電源ボタン」「治療ボタン」の両方を押しながら、「主電源スイッチ」をONを押す。
②メンテナンスモードが起動します。
③以降は、メンテナンスモードの指示に従い、以下の項目について点検を行います。
　「ＬＥＤの点検」「各出力ボリュームの点検」「タイマーボリュームの点検」
　「音量ボリュームの点検」「各熱導子の簡易点検」
④結果を確認します。
⑤主電源スイッチをOFFし、終了します。

1. お手入れ方法

いつも清潔にしてお使いください。
主電源スイッチをOFF（0）にし、電源コードとCL-1（クリアーワン：熱導子）を抜いてからお手入れをしてください。
汚れは乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
汚れのひどいときは、水または中性洗剤をしみこませ、よく絞った布で拭き取り、やわらかい布でから拭きしてください。

※機器に水などが入らないようにしてください。
※清掃は、毎使用後行ってください。

2. お手入れと保管に関する注意

汚れをおとすとき、ベンジン、シンナーなどを使用しないでください。

次のようなところに保管しないでください。
・水のかかるところ。
・高温・多湿、直射日光、ホコリ、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
・傾斜、振動、衝撃のあるところ。
・化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

※乳幼児の手の届かないところにおいてください。

上記の注意事項、その他の正しい使用方法をお守り頂けない場合は、品質に責任を負いかねます。

3. 保管方法

長期間保管をする場合には、主電源スイッチをOFF（0）にし、電源コード、充電池、CL-1(クリアーワン：熱導子）を取り外してください。

電源コードや、CL-1（クリアーワン：熱導子）のコードは、折れ曲がらないように保管してください。

本体や、CL-1（クリアーワン：熱導子）は、精密機器ですので安定した環境に保管してください。

1. 保証書について

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店より受け取ってください。保証内容をよく読み大切に保管してください。
※保証期間はお買い上げの日より一年間です。

2. 修理を依頼されるときは　（持込修理）

「本器の点検について」にしたがって調べていただき、異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げ店に修理を依頼してください。

3. 保証期間中の修理

修理に際しまして保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理いたします。また、故障していない製品を点検した場合は、点検料をご請求させていただきます。

4. 保証期間後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有償にて修理いたします。修理依頼がありました製品につきましては、基本的に修理を行いますが、製造後経過年数の長いものにつきましては補修用性能部品の不足などにより修理ができない場合があります。
※補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
※製品をお預かりして点検を行ったときは、点検料をご請求させて頂きます。

5. ご不明な点や修理に関するご相談

修理に関するご相談ならびに不明な点は、お買い上げの販売店または当社へお問い合わせ下さい。
※事故防止のため故障した機器は使用せず、販売店にご相談ください。点検・修理についての費用などの詳しいことは販売店にご相談ください。

6. 本製品の廃棄について

本製品の廃棄については、地方自治体により規制を受ける場合があります。それぞれの自治体規制に従って廃棄してください。

株式会社全医療器
(本社) 〒811-1352 福岡県福岡市南区鶴田３丁目１６－７
電話 092-565-1903　FAX 092-565-3039
(工場) 〒816-0912 福岡県大野城市御笠川２丁目１７－２

本器の仕様

1.電気的特性
（商用電源）　AC 100V 50/60Hz　35VA
（内部電源）　直流3.6V　　8VA

2.本体の寸法及び重量
寸法：200mm(W)×190mm(H)
×78mm(D)（±10%）
重量：660g（±10%）　充電池を除く

3.機器の分類
電撃保護：クラスⅡ機器及び内部電源機器
装着部の分類：　BF形
EMC規格：JIS T 0601-1-2:2002
水の有害な侵入に対する保護による分類　：IP00
空気・可燃性麻酔ガス、又は酸素又は亜鉛酸化窒素・可燃性麻酔ガス中での使用に適さない機器
作動（運転）モードによる分類：連続作動（運転）機器

クラスⅡの機器を示します。

BF形装着部を示します。

4.仕様
・CL-1表面温度（定格温度）：42.0℃
・間欠加温周期　　：約20 or 約30秒
・熱導子消費電力　　：7W
・治療タイマー　　：最大30分（±5%）

5.使用環境
・温度　15℃～28℃　　・湿度　90%以下（結露しないこと）

6.保管環境/輸送時環境
・温度　-10℃～50℃/-10℃～40℃（ただし、充電池は‐20℃～40℃の範囲で保管）
・湿度　75%以下　　/75%以下　　（結露しないこと）

電気温灸器　Shouki E09-04 保証書　持込修理

保証期間内に取扱説明書、本体ラベル等の注意書きにしたがって正常な使用状態で使用していて故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店経由にて無料修理いたします。

お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。なお、商品をお買い上げの販売店(修理申出先)やメーカーへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。

品名	電気温灸器Shouki E09-04	※お買い上げ日	保証期間
番号		平成　年　月　日	お買上日より1年間
※お客様	ご住所 ご芳名	〒 様	
※販売店	住所 販売店名	電話　(　)	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ)お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ)火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
(ニ)車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ)本書のご提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品について出張修理は行ないません。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 保証期間内においても修理品の持ち込み費用はお客様の負担となります。
5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。　Effective only in Japan.

●この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または全医療器のお客様相談窓口にお問い合わせください。
●保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、保証とアフターサービスのページをご覧ください。

修理メモ

株式会社　全医療器
〒811-1352 福岡県福岡市南区鶴田3丁目16-7

20110520